

表彰

第一中学校1年坏莉名さん 平成18年度内閣府特命担当 大臣表彰（善行青少年）を受賞

11月30日（木）に内閣府善行青少年の表彰式が霞ヶ関ビルで開催され、第一中学校1年の坏莉名さんが受賞しました。

坏莉名さんは、祖母や地域の高齢者とともに、「祝町いきいき体操」にいつも笑顔で参加し、高齢者に「健康と生きがいを与えている」ということが評価されたの受賞となりました。



中学生人権作文コンテスト

藤沼静佳さん「銅賞」

南中学校2年

中学生を対象とした人権作文コンテスト（水戸人権擁護委員協議会主催）において、同協議会管内から345編の応募があり、その中で南中2年の藤沼静佳さんの作品「本から得た人権の重要性」が「銅賞」を受賞しました。

このコンテストは、人権尊重の大切さや基本的人権についての理解を深め、豊かな人権感覚を身につけてもらうことを目的として実施されています。



随想

メジャーリーガー誕生に想う

大洗町長 小谷隆亮

わが町出身の井川慶投手が、米大リーグの名門、ニューヨーク・ヤンキースに入団し、昨年暮より正月にかけて、わが町に大勢の報道関係各社が駆けつけるなど、例年とは違うあわただしい雰囲気になりました。

阪神タイガースで8年間の実績を積み、日本を代表する左腕に成長した井川投手は、メジャー挑戦という大きな夢をあきらめずに追いつけ、ここに自らの力でその夢を現実のものとしたのです。日本の野球界からメジャーという世界最高峰の舞台に挑戦する数少ない選手の一人として、大いなる活躍を期待するとともに、井川投手が背負うメジャーリーガーとしての重みを強く感じたところです。

去る1月14日、井川慶投手の少年野球教室と壮行会を開催いたしました。当日も大勢の報道関係各社（約25社）の方々が、井川投手の一挙一動を見逃すまいとカメラを手に追いつける姿に、井川投手の人気のすごさをあらためて感じました。少年野球教室に参加した子供たちの目は、将来の夢を写すがごとく輝きに満ちていたことがとても印象的でした。夕刻から開催された壮行会には、地元のみならず近隣県や関西方面の方々も会場においでいただき、約800名のファンを集めた壮行会は盛会のうちに幕を閉じました。

連日のように井川投手の活躍を報道していただくことで、わが町の知名度も大幅にアップしました。「観光立町」を目指すわが町にとって大変ありがたいことであり、大きく飛躍するチャンスでもあります。本年の賀詞交歓会の席上にて、井川投手をはじめとする地元ゆかりのある著名人7名の方に「大洗大使」の委嘱をしたところですが、特に世界の舞台で活躍する井川投手には、わが町を世界へアピールしていただければお願いいたしました。

このように井川投手の活躍は、わが町に明るい話題を提供するとともに、子供たちのみならず多くの人々に夢と希望を与えておられます。

わが町から、井川投手や大使に名を連ねる著名人の方々など、すばらしい人材が多く輩出されていることは、本町の教育環境の素地がしっかり出来ている賜であると確信いたします。

これからも第2、第3の井川投手のように、優秀な人材がわが町から誕生できるよう町民の皆さんと一丸となって、より一層の教育環境の充実発展に向け取り組んでまいりましょう。



倉持 栄保さん

任務の重さに身の引き締まる思いです。いかなる災害時でも住民の負託に応えられる消防団でありたいと考えております。微力ながら安心して暮らせる町づくりに貢献できればと思っています。



関根 正治さん

大規模災害にも対応できる組織力の充実と、万が一の時でも被害を最小限に食い止めるべく消防技術の習得に努め、住民が安心して暮らせる町づくりに貢献したいと思っております。

1月7日の消防出初式において、米川団長から第3分団員の関根さんと倉持さんが消防団本部員に任命されました。分団員から新たに本部員を配置し、大洗町消防団のより強固な組織づくりを目指します。



消防出初め式にて

大洗町消防団

団本部員紹介

連携で守る地域の防災 消防出初め式

1月7日（日）大洗港第4埠頭イベントバスで新春恒例の消防出初め式が行われました。

町内各地域の消防団員、女性防火クラブ、サイクル機構消防隊などの関連団体が参加し、消防功労者の表彰や機械機器点検、分列行進などが行われ、寒風の中きびきびとした動きを見せていました。

冬は空気が乾燥し、暖房器具を多用する時期です。新しい年を無事に過ごせるよう、日頃から火の元には十分注意しましょう。



おめでとう2007年成人式

1月7日（日）、大洗文化センターで平成19年大洗町成人式が挙行され、華やかな振り袖や新調したスーツ、はかま姿に身を包んだ新成人（210人）が、大人の仲間入りを果たしました。

小谷町長から「創造性と感性を磨き、元気・やる気・勇気を持って行動してほしい」と激励の言葉があり、新成人を代表して橘祐介さんが「自覚と感謝の気持ちを心に刻み、一日一日精一杯生きていきます」と謝辞を述べました。

開場にはご家族の皆さんも多く訪れ、落ち着いた雰囲気の中なごやかな式典となりました。

体を動かして元気になろう いきいき体操全体会開催

1月10日（水）、大洗文化センターで「いきいき体操全体会」が開かれ、町内20地区で毎朝体操をしている会員約300名の方が参加しました。

式典では、小谷町長から日頃より地域いきいき活動に積極的に取り組んでいる、いきいき会のリーダー4名に感謝状と記念品が贈られ、演芸やコーラスなどで楽しいひと時を過ごしました。また、シルバーリハビリ体操指導士会による介護予防のための体操と楡山なおみ先生のストレッチ及びいきいき体操を行い、参加された皆さんはいきいきとした表情で取り組んでいました。





大洗わくわく科学館 来館者100万人達成

今年の7月で開館6年目を迎える大洗わくわく科学館の来館者が1月6日（土）、100万人に達成しました。100万人目のお客様は、東京の親類と一緒に遊びに来た滋賀県大津市の井上駿くん（8歳）。セレモニーでは、くす玉が割られ、小谷町長から花束、原子力機構の永田所長からは天体望遠鏡が贈られました。

井上君は「すごびっくりした。理科が好きでとても来るのを楽しみにしていました。天体望遠鏡で早く星をみてみたい。」と笑顔で喜びを語っていました。

ねんりんピック茨城キャラバン隊が大貫小を訪問

今年11月10日～13日の期間に開催される、ねんりんピック茨城2007大会に向け、1月15日（月）キャラバン隊が大貫小学校を訪問し、「ハッスルきっず隊指定書」が交付されました。

これは「一校一県交流運動」に協力する小学校に指定されたもので、大貫小学校は、ねんりんピックに参加する栃木県の選手を応援したり、様々な交流を行います。

※ ねんりんピック茨城2007は、60歳以上の方々を中心とするスポーツ、文化、芸術の祭典です。



愛称：ハッスルきっず隊

大洗磯前神社の歴史に触れました

12月9日（土）、大洗磯前神社において、拝殿の保存修理工事に伴う、一般公開が行われました。

当日は、神社の境内を歩きながら、江戸時代の建築様式について古建築の先生に解説いただいたり、拝殿の塗りを行っている職人による細かい作業（P14参照）を見学したりしました。

興味を持った参加者からは、「普段見慣れた神社でもまだまだ知らない事があるのですね。」などの声が聞かれました。



わが家のアイドル



いわなみ たいせい
岩波 大生くん

(新町9区の1 1歳)

お父さん 大典 お母さん 聡子
「大らかに生きてほしいです。」



おおかわ みなみ
大川 美波ちゃん

(東光台 2歳)

お父さん 忠義 お母さん 博世
「美しい波のようなキラキラ輝く女の子になってね♡」

「私が惚れこむ大洗」

■大洗が好きで、大洗に定住した方に大洗のどこが好きになったのか伺うコーナーです。

来るたび感じた大洗町の発展!!

今回は水戸市から大洗町に移り住んで今年で20年になる磯浜地区にお住まいで、現在東海村の原子力科学館に勤めている長谷川 昭司さんご一家をご紹介します。

Q：大洗に移住されたきっかけは何ですか？

A：今から遡ること約40年前、夏海地区の西側に新しく原研が出来ることになり、その仕事をとめて大洗町の自然の美しさを知り、住むならこの地と決めました。

Q：大洗で一番好きなスポット（場所）はどこですか？

A：夏海地区の高台から大洗町を一望した眺望です。はるか遠くに見える漁船、ゆったりと流れる雲、聞こえるのは力モメの鳴く声。この心地よさと景色の奥深さに魅了されています。

Q：現在、町で取り組んでいる活動等がありますか？

A：「大洗町の歴史と自然を楽しむ会」で、皆さんから話を聞いて歴史を勉強中。将来、大洗町の観光ガイドになることを目標としております。

Q：町に対する要望、期待することはありますか？

A：大貫地区から永町方面に続く商店街の道路両側にある電柱の件ですが、電柱がなくなると道路として使える面積が増えるばかりでなく、何よりも道路が広く見え、更に町並みが今まで以上に綺麗になると思います。電線の地中化を考えてみてはどうでしょうか？



大洗町の歴史をみつめて ⑤

大洗磯前神社の歴史と社殿

拜殿の塗裝修理

拜殿は向拝の柱・虹梁・組物などは丹塗と呼ばれる赤い塗装があります。また、柱上には彩色のある獅子彫刻が左右に一对、裏側には手挟彫刻が2箇所あります。今回はこの向拝部の彩色塗装の塗替工事を行ってきました。

指定文化財の塗裝修理

は、以前と同様な材料を使用し、各色の塗分け(配色という)も元のように行うので、いろいろな苦心と多くの日数を費やします。特に手挟は立体的な籠彫彫刻ですので、表面の3倍位の手間を費やします。材料は鉛丹・弁柄、胡粉・緑青・朱・群青・黄土など鉱物性を使用し、溶剤は

膠を用います。まず現状の配

色見取の作成から古塗装の掻き落とし、下地を作って下塗・中塗・上塗とそれぞれの顔料を塗り、線書きをします。一工程ごとに天候状態による乾き具合を確認するなど、経験と熟練度を必要とする仕事です。

(財団法人文化財建造物保存技術協会 畑野経夫)



手挟彫刻の塗分け作業

思ひ出は故郷の山河照紅葉
凧わたる大洗磯に神迎ふ

髭釜 川崎 京子

〔評〕「神迎え」は旧暦十月晦日に、出雲大社に集まった神々が帰るのを迎える神事。そのことが穏やかな風の日、大洗の神磯で行はれた。

投票を済ませてよりの納め句座
着せ替中質問せめに合ふ菊師

明神町 小松崎 美代

〔評〕菊まつりの期間中、専門の菊師が菊人形の手入れをしている。見物客の多い時は、あまり見受けられないが、たまたま菊師が手入れしているのを客が見つけ、いろいろと質問をしている。菊師は作業をしながら、その質問に答えている。

落葉の礎上りてふくむ神の水
小春日や網繕ひの丸き背ナ

成田 大貫 千代子

〔評〕冬ではあるが、春のようなぽつかりとしたよい日和。波止場は休漁日で静かである、一人波止場に網をひるげ、繕いごとをしている、背を丸くして作業している老漁夫の姿があった。

罅へと翔つ鳥の群冬蒔
ひとときの寒鯽で足る夕餉かな

永町 浅見 三千子

〔評〕脂がのった寒鯽は非常にうまい。選者にも「寒鯽は看取り疲れの身に過ぎし」と詠んだ記憶がある。

古の宿場そのまま雪しんしん
秋風や娘に誘はれて古希の旅

永町 上野 君枝

〔評〕古希は七十歳の称。その祝に、娘に誘はれて旅に出た、「紅葉狩」とでも表現されていれば、喜び一杯で旅をしている様子が窺えるが「秋風や」と詠嘆的に表現されているのを見ると、単なる言

びでないものを感じる。秋風を身にうけながら、楽しい筈の旅の中にも、一抹のわびしさがあったのかも知れない。

喜寿なれや憚りもなく着ぶくれて
浮雲を遥かに配し十三夜

髭釜 岸根 世司子

海に向く家ことごとくに干布団
冬ぬくし皆にこやかに畑仕事

夏海 杉山 いわを

余後の身に温し夫の雑炊は
リフォームの完成待たる年の暮

永町 鈴木 芳子

お茶席の和みておりぬ菊日和
落葉炊く寺苑の三夜待つばかり

角一 鈴木 さた

茶の席に添へある柿の一つかな
葉牡丹の渦に滴の光り合ふ

新町 岸和田 和子

別荘に植木屋の来て冬構
冬晴れて水平線まで海青し

東光台 田中 勝枝

お十夜の願ひ山ほどかけにけり
特大を冬至南瓜に残しけり

金沢 猿田 俊子

選者吟

巖かに明けゆく杜の初鴉
正月を祝ふ漁旗の船溜
大荒れに荒れて列島寒の入

加藤 宗一

みんなで発表会を行います
みにきてね



2月25日(日) 文化センターにて開催

おにのおめん作製



かわいい おにわ うち

滝口保育園 年長児

ぼくとわたしのちびっこギャラリー



第12回企画展

なるほど!・ザ・うんち

～うんちのうんちく～

開催期間 2月10日(土)～5月6日(日)

水族館では、イルカやペンギン、アシカなどの海の生き物をいっぱい飼育しています。「うんち」というと一般的に“汚い”、“臭い”といったイメージがありますが、うんちは動物たちの健康を把握するバロメーターです。「うんち」を知ること、動物たちの健康だけでなく、自然とのつながりも学べます。

〈展示内容〉

うんちができるまで、うんち診断、うんちフォトスタジオほか。



〔入館料〕

種別	個人	団体	年間パスポート
大人	1,800円	1,400円	4,000円
小中学生	900円	700円	2,000円
幼児	300円	250円	700円

- ・料金は消費税が含まれています。
- ・団体は20人以上です。
- ・幼児は3歳以上です。

〔営業時間〕9:00～17:00 ※最終入館 16:00



アクアワールド・大洗

<http://www.aquaworld-oarai.com> TEL 029-267-5151

アクアワールド・大洗 入館者600万人達成

1月7日(日)アクアワールド・大洗の入館者数が600万人目のお客様をお迎えしました。

600万人目の入館者となったのは、竜ヶ崎市の川原代小学校6年の竹本愛さんです。父と母の3人で来館し幸運を射止めました。

オーシャンシアターで行われた記念式典では、橋本知事、小坂館長からキャラクターグッズや県の特産品などがプレゼントされ、竹本さんは「アクアワールド・大洗は今回で10回目、サメを見るのを楽しみに来ました」と喜びを語りました。

